

<学校づくりのビジョン>

子どもたちの心に残る（記憶に残る）小学校にしたい
⇒「三里塚小プライド」

<ビジョン及び学校教育目標実現のための作戦>

- ①「夢に向かって」（夢・希望）作戦
- ②「わかった・できた」（挑戦）作戦
- ③「ありがとう」（感動・感謝）作戦

共通理解
共通行動

<令和8年度 学校教育目標>

夢に向かってがんばる子ども

<目指す児童像>

- ◎目標をもち達成に向けて行動する子
- 学習に進んで取り組む子（知）
- 自分を大切に、相手も思いやる子（徳）
- 心身ともにたくましい子（体）

<目指す学校像>

- あいさつと歌声のあふれる学校
- 安全・安心で、地域に開かれた学校
- 夢を抱き、なりたい自分を探せる学校

<目指す教師像>

- ◎子供たちのロールモデルとなる教師
- 日々の成長に気づき、共に喜び合える教師
- 教師としての力量を高め、自分を磨くことに努力する教師
- バランス感覚を持ち、人間性豊かな教師
- 仕事とプライベートを大切にする、ライフワークバランスのとれた教師

<学校教育目標及び目指す児童像の実現に向けて>

- ① 学校経営の充実
 - ・目標達成に向けた共通行動で、全職員で全児童を育てていく（チーム三小）
 - ・組織を生かした実践（学年会の充実、校務分掌の活性化）
 - ・開かれた学校経営と保護者・地域の教育力の活用
- ② 学級経営の充実
 - ・担任の思い（こんな学級にしたい）を明確にし伝える
 - ・常に夢（目標）の設定⇒そこに至る過程の評価

<本校の課題>

- 学力向上
 - ・基礎的な知識や技能の習得
 - ⇒学習する楽しさを味わう
- 不登校・長欠対策
 - ・安全・安心な学校生活
 - ⇒学校生活の楽しさを味わう
- 自己肯定感向上
 - ・適切な目標を設定し達成
 - ⇒自分の価値に気づく